



米国食肉輸出連合会

2010年11月8日

関係者各位

USMEF、JF フードサービスバイヤーズ商談会に出展 アメリカン・ミートのプロモーション事例を具体的に紹介

米国食肉輸出連合会(USMEF、<http://www.americanmeat.jp/>)は、11月9日(火)に開催される、日本フードサービス協会(JF)主催の「JF フードサービスバイヤーズ商談会 2010」に出展します。USMEFのブースでは、JF加盟企業のプロモーションにUSMEFが協賛した事例をパネルなどで展示して、アメリカン・ミートを活用したプロモーションの具体的な成功例を紹介するほか、アメリカン・ビーフ、ポークそれぞれの試食を通じて味のよさも訴求し、将来に向けたプロモーション機会の提案をいたします。

2010年はフードサービス企業によるアメリカン・ミートの導入が増加傾向にあり、これはビーフ、ポーク共に穀物飼料による「味のよさ」、ビーフでは歩留りの良い日本向け規格による「商材の扱いやすさ」や、必要な部位を必要なだけ購入できる「利便性」といった、アメリカン・ミートの利点が広く理解されたことが要因として考えられます。今回の「JF フードサービスバイヤーズ商談会 2010」での展示では、JF加盟企業である「さと」、「デニーズ」などファミリーレストランチェーンや、プライムリブ専門店の「ロウリーズ」などさまざまな企業と実施したプロモーションの実例を紹介します。また、ブースにはUSMEFスタッフが常駐し、各企業のニーズに合わせて、手軽に実施可能な販促アイデアや、豊富なPOPグッズなどを具体的に紹介します。

また、USMEFブースではアメリカン・ビーフ、ポークの試食も行います。ビーフは、ステーキからしゃぶしゃぶ用などのスライスまで幅広く活用されている「チャックアイロール」や、歩留まりの良さ、扱いやすさから幅広く使用されている人気の「リブフィンガーミート」を、ポークは、2009年から本格的に提案したことで、外食・量販店などでも人気急上昇している「バックリブ」を御用意しております。

JF フードサービスバイヤーズ商談会は、11月9日(火)10:00~17:00、千代田区浜松町の、東京都立産業貿易センター4Fで開催されます。外食企業及び外食産業を支える生産・加工・流通関連企業・団体が出展し、JFに加盟する外食チェーンなど、食料品に関わる企業からバイヤーなど約400名が来場する予定です。公式ウェブサイトは(http://jfnet.or.jp/event/event_c_syosai_2010_01.htm)です。



<この件に関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会 担当: 山庄司、水上

TEL: 03-3584-3911 / FAX: 03-3587-0078

または、広報代行コスモ・ピーアール 担当: 松永、長谷川、菊竹

TEL: 03-5561-2915 / FAX: 03-5561-2912

米国食肉輸出連合会 (USMEF) 組織概要

米国食肉輸出連合会 (USMEF) は、米国産の牛肉、豚肉を海外の業界および消費者に広く受け入れていただくことを目的に、米国の食肉関連企業および団体が1976年に設立した非営利団体です。世界17ヶ所にある海外事務所のネットワークにより、80カ国を超える国々をカバーしています。

USMEF は個々の商品や特定の企業を援助するのではなく、米国の食肉業界を代表して海外で広く顧客とのコミュニケーションの促進を図るとともに、農場から食卓までの、アメリカン・ミートに関する広範な情報の提供を行っています。

日本でも、業界関係者や消費者にアメリカン・ミートのおいしさを知っていただく機会を広げるために、さまざまな活動を展開しています。

日本事務所

所在地: 東京都港区赤坂1 丁目6-19 KY 溜池ビル5 階 〒107-0052

: 03-3584-3911 FAX: 03-3587-0078

<http://www.americanmeat.jp/>

米国本部

代表者: フィリップ M. セング (会長/CEO) 所在地: アメリカ合衆国 コロラド州 デンバー

<http://usmef.org>

<この件に関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会 担当: 山庄司、水上

TEL: 03-3584-3911 / FAX: 03-3587-0078

または、広報代行コスモ・ピーアール 担当: 松永、長谷川、菊竹

TEL: 03-5561-2915 / FAX: 03-5561-2912